

高校・大学・専門学校等の学生を対象とした森林・林業教育 事業実績

1 目的

建築などを学ぶ高校、大学等の学生に対し森林環境教育を実施することにより、森林の役割や木材の良さなどについての理解を醸成し、県産材の利用の促進に資する。

2 学校名 県立蒲生高等学校

3 日時 令和3年12月9日(木) 13:45～15:35(1時間50分)

4 場所 県立蒲生高等学校視聴覚室，蒲生八幡神社

5 対象者 普通科 2年生 40名 教員6名

6 内容

【室内研修】

○森林・林業教育〔講師：重森專指〕

- (1) 鹿児島県の森林の特徴
- (2) 森林のはたらき
- (3) 林業の役割と仕事
- (4) 森林・林業における SDG's
- (5) 森林の多面的機能について(テキスト)



【野外研修】

○蒲生八幡神社における樹木観察

〔講師：田中昌之 森林・林業教育指導員〕



7 事業の効果

- ・普通科高校の生徒に対し、林業によってスギ等が植栽され、多面的機能を発揮しながら育成されている状況が理解でき、森林の働きや林業の重要性に対する認識が深まった。
- ・「林業」という職業について林業の仕事内容や魅力などに対する理解が深まり、将来の担い手となる動機付けができた。

8 改善すべき点

- ・学校の選定を早期に行い、研修の内容を十分検討する必要がある。